報道関係各位

2026 年 11 月 17 日
NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社
株式会社フルタイムシステム

居住者の安心安全を実現するスマートロッカーマンション内ロボット宅配システム NEC マグナスコミュニケーションズとフルタイムシステムが共同で実証実験を開始

～フルタイムシステム単独実証の知見を活かし、置き配の盗難防止・セキュリティ向上を加速～

NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社（本社:神奈川県川崎市、代表取締役: 根本 俊彦、以下 NEC マグナスコミュニケーションズ）と株式会社フルタイムシステム（本社:東京都千代田区、代表取締役：原 幸一郎、以下 フルタイムシステム)は、2026 年 11 月 17 日より、スマートロッカー及びマンション内ロボット宅配システムについて、両社共同での実証実験を開始しました。

フルタイムシステムは 2023 年 11 月、エレベータ連携型ロボット宅配システム「MAPS（Mansion Automation Package-Drop System）」の実証実験を自社の福岡支店で実施しました。今回の共同実証は、この単独実証で得た知見を土台に、NEC マグナスコミュニケーションズのロボット技術を組み合わせて実用化へ向けた検証を進めるものです。





■背景

フルタイムシステムは、世界初※2のコンピュータ制御式宅配ボックス・宅配ロッカーを開発して以来、お客様の声に耳を傾けながら、宅配ボックス・宅配ロッカーと 24 時間対応のコントロールセンターを通じて、住生活を豊かにする設備・サービスを提供してきました。2023 年にはいち早く配送ロボットの連携に着手し、自社拠点での実証実験を通じて、エレベータ連携や置き配を含むマンション内配送の実現性を確認しています。

NEC マグナスコミュニケーションズは、長年にわたる紙幣識別装置の開発を通じて培ってきたメカトロニ

クス技術を強みとし、これらの技術を新たな事業領域へ展開する取り組みの一環として、ロボット技術を活用したソリューションの開発を進めています。

フルタイムシステムが培ってきた宅配ボックス・宅配ロッカーの知見と実証実績、NEC マグナスコミュニケーションズのロボット・制御技術の方向性が合致し、実用化・事業化を見据えて共同で開発・検証に取り組むこととなりました。

EC 市場の急速な拡大や多様な配送事業者による宅配サービスの増加が続くなか、配送ドライバー不足への対応、食品配送を含む日常品配達の多様化、宅配ボックス・宅配ロッカー満杯による持ち戻り、マンション高層化に伴う館内配送のドライバー工数増大など、新たな課題が浮き彫りになっています。 マンション居住者にとっては、複数の配送事業者からの宅配物を、セキュリティを維持しながら安心安全かつ便利に受け取るニーズがさらに高まっています。

本システムにより、配送ドライバー不足や業務効率化といった物流業界の課題に対応するとともに、共用宅配ボックス・宅配ロッカーの使用回数（回転率）向上や置き配の安全性・利便性向上を実現します。また、政府が推進する物流 DX・配送自動化の取り組みにも合致し、持続可能な物流ネットワークの構築に貢献します。

■ 今回の共同実証実験について

フルタイムシステムによる 2023 年の単独実証で確認した基本機能（ロッカーからのロボットによる荷物の取り出し、エレベータ乗降、玄関前への置き配）を踏まえ、今回は両社の技術を統合し、フルタイムシステム IoT 研究開発・研修センターにて、次の点を中心に検証を行います。

- 配送ロボットおよび制御システムの高度化（NEC マグナスコミュニケーションズ）
- スマートロッカー(フルタイムロッカー)からのロボットによる荷物の取り出し機構の改良（両社）
- 置き配機構の実用性・安全性の検証（NEC マグナスコミュニケーションズ）
- 実際のマンション環境に近い条件での運用性・耐久性の確認（両社）

■ システム概要

このロボット宅配システムは、マンションのエントランスに設置されたスマートロッカー（フルタイムロッカー）から、希望する居住者に対して配送ロボットが宅配物を玄関前の置き配スペースまで自動配送するシステムです。配送業務の自動化・効率化を実現し、サステナブルな物流環境を構築します。



＜配送の流れ＞

① 宅配業者が共用宅配ボックス・宅配ロッカーへ荷物を預ける
② ロボットが宅配ボックス・宅配ロッカーから荷物を自動で受け取る
③ ロボットがエレベータを呼び出し、自動で乗降する
④ 配送先フロアへ移動する
⑤ 居住者の玄関前まで自律走行し荷物を置き配する
⑥ 配送完了後、待機場所へ戻る

＜本システムの特長＞

1．宅配ボックス・宅配ロッカーとロボットの自動連携

宅配ボックス・宅配ロッカーに保管された荷物を配送ロボットが自動で受け取ります。人手を介さずに荷物の引き渡しを行うことで、省人化と業務効率化を実現します。

2．エレベータ連携による縦搬送

ロボットはエレベータシステムと連携し、自らエレベータを呼び出して乗降します。これにより、マンションにおいても各階への自動配送が可能になります。

3．居室前までの自動配送

ロボットは配送先の住戸前まで自律走行し、荷物を届けます。マンション居住者にとって、宅配ボックス・宅配ロッカーまで荷物を取りに行く負担を軽減します。

■ 今後の展望

両社は、ロボット技術、スマートロッカー、マンション設備システム、通信基盤などの技術開発と実装検証を進め、本システムを実現し、2028 年度にサービスとしての提供を目指します。

また、本システムの普及を通じて、集合住宅における物流課題の解決と居住者サービスの向上を目指し、以下の指標を目標として取り組みを推進します。

＜本システムの効果指標・導入目標＞

- 最大 30kg の荷物を居室前まで自動搬送し、住民サービスを向上します。
- 宅配ボックス・宅配ロッカーの回転率の最大 50%向上を目指し、再配達の削減に貢献します。
- マンション館内に居住者以外が立ち入る機会を減らし、住民生活の安心安全に貢献します。

■ 会社紹介・両社の役割

それぞれの強みを活かし、次世代マンションサービスの構築に取り組みます。

・NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社 https://www.necmagnus.com/

NEC ネッツエスアイグループの一員として、高度な専門性が要求されるデバイス分野を中核とするメカトロニクス技術およびネットワーク関連機器の開発・製造、多彩な通信サービスの具現化を支える通信技術、これらの強みを兼ね備えた独自性を活かし、 広く社会に価値を提供。

本 PJ では配送ロボットおよび制御システム、ロッカー連携機構、置き配機構を開発。

・株式会社フルタイムシステム https://www.fts.co.jp

フルタイムシステムは、「最も長期にわたり営業している電気式宅配ロッカーサービスプロバイダー*1」として、ギネス世界記録™に認定された世界初*2のコンピュータ制御式宅配ボックス・宅配ロッカーを開発したパイオニア企業です。40 年以上にわたり宅配ボックスの普及を推進し、全国 60,282 カ所（2026 年 5 月末時点）に設置し、多くの利用者に支持されています。物流効率化による CO_2削減やドライバー不足対策を通じて SDGs に貢献し、環境大臣賞を受賞。

本 PJ ではスマートロッカー開発および配送ロボット連携システムを開発。

*1英語タイトル: Longest-selling electronic parcel locker service provider

*2 調査実施機関名：ギネスワールドレコーズ

出典元：「最も長期にわたり営業している電気式宅配ロッカーサービスプロバイダー*2」

記録達成日：2025 年 12 月 記録 38 年

※過去実証実験のリリース

https://www.fts.co.jp/news/release/1490

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社

ソリューション開発部

E-Mail: sl_kaihatsu@ml.magnus.nec.co.jp

株式会社フルタイムシステム

コーポレート本部 広報担当 TEL：03-3851-5838 FAX:03-3851-3811

E-mail：press@fts.co.jp

＜マンション宅配ロボット参考動画＞

本プレスリリースで紹介した宅配ロボットの動作を YouTube でご覧いただけます。

■NEC マグナスコミュニケーションズ

URL：https://youtu.be/WcAhUz-mPAk

QR コード：

■株式会社フルタイムシステム

URL：https://youtu.be/c8vEXrs4OD8

QR コード：

※QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。